

ノートルダム大聖堂 「5年で再建」マクロン大統領が国民に向けメッセージ



16日（火）、エマニュエル・マクロン（Emanuel Macron）大統領は、15日（月）夜に起こったノートルダム大聖堂（Cathédrale Notre-Dame de Paris）の大火災を受け、国民に向けたテレビ演説で「我々は大聖堂を更に美しく再建し、私はそれを5年以内に完成させたい」と述べました。

我々は大聖堂を更に美しく再建する

15日夜に起こった大火災で、大聖堂の屋根のほぼ全てと尖塔（せんとう）が焼け落ちたことを受け、マクロン大統領は国民に向けテレビで演説を行い、「ノートルダム大聖堂の火災は私に、我

々の歴史は決して止まらないこと、乗り越えなければならない試練がいつもあるということ、我々が不滅のことも達成できると信じていることを、思い出させた」と冒頭で述べ、フランス国民の「苦悩」と「希望」を分かち合っていることを表明しました。

今後5年以内に再建を望む

また、マクロン大統領は、「我々は大聖堂を更に美しく再建するだろう、そして、私は今後5年以内に完成させたい」と述べ、ノートルダム大聖堂の再建への思いを語りました。

再建には少なくとも数十年はかかる見通し

マクロン大統領が5年以内という早急な再建を希望している一方で、専門家たちは再建には長い年月が必要だと指摘しています。

1176年に建設が開始されて以来およそ840年の歴史を誇る、フランス東部のストラスブール（Strasbourg）の大聖堂の修復を手掛けてきたルーヴル・ノートルダム財団（la Fondation de l'Oeuvre Notre-Dame）のエリック・フィッシュエ（Eric Fischer）理事は、「被害はかなりの規模なので、ノートルダム大聖堂の再建には今後数十年かかる」とインタビューに答えています。

寄付は既に887億円を超える

ノートルダム大聖堂再建に向け、既に各方面から多額の寄付金が寄せられています。

グッチ（GUCCI）やイヴ・サンローラン（Yves Saint Laurent）、バレンシアガ（Balenciaga）などを抱えるグループ企業ケリング（KERING）は、1億ユーロ（およそ126億円 / 1ユーロ：126円）の寄付を表明しました。

次いで、ルイ・ヴィトン（Louis Vuitton）やケンゾー（KENZO）、ディオール（Dior）などを傘下に置くグループ企業、LVMH モエ・ヘネシー・ルイ・ヴィトン（LVMH Moët Hennessy-Louis Vuitton）と、その取締役兼CEOであるベルナール・アルノー（Bernard

Arnault) 氏の家族が2億ユーロ(およそ253億円)の寄付を表明しました。

また、フランスに本拠地を置く多国籍企業のトタル(Total)が1億ユーロの寄付を、世界最大の化粧品メーカーのロレアル(L'Oréal)の創業者一族のベタンクール(Bettencourt)家が2億ユーロの寄付を、そして行政機関なども寄付を表明していて、寄付の総額は既におよそ7億ユーロ(およそ887億円)に達しています。

プーチン大統領も支援を表明

国家間レベルでの支援も広がり、ロシアのウラジミール・プーチン(Vladimir Putin /)大統領は、哀悼の意を表しただけではなく、「文化遺産修復の経験豊富なロシア最高のエキスパート」を派遣することを申し出ました。

大火災から一日、民間レベルでも支援の声が上がっていて、ノートルダム大聖堂再建へ向け新たな一歩を踏み出そうとしています。

執筆 : Daisuke

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円~受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

